

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	長野市教育委員会					
代表者名	氏名	丸山 陽一	役職名	教育長		
主たる事務所の所在地	長野市大字鶴賀緑町1613番地					
主たる事業の分類	大分類	S 公務（他に分類されるものを除く）				
	中分類	98 地方公務				
主たる事業の概要	地方教育行政					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	6,225	6,038	7,041	7,424	7,470
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	12,073	11,711	13,662	14,264	14,392
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0	0	0	0	0
自動車の台数	台	0	0	0	0	0
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	0	0	0	0	0

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020	年度～	2022	年度
------	------	-----	------	----

報告対象年度	2022	年度
--------	------	----

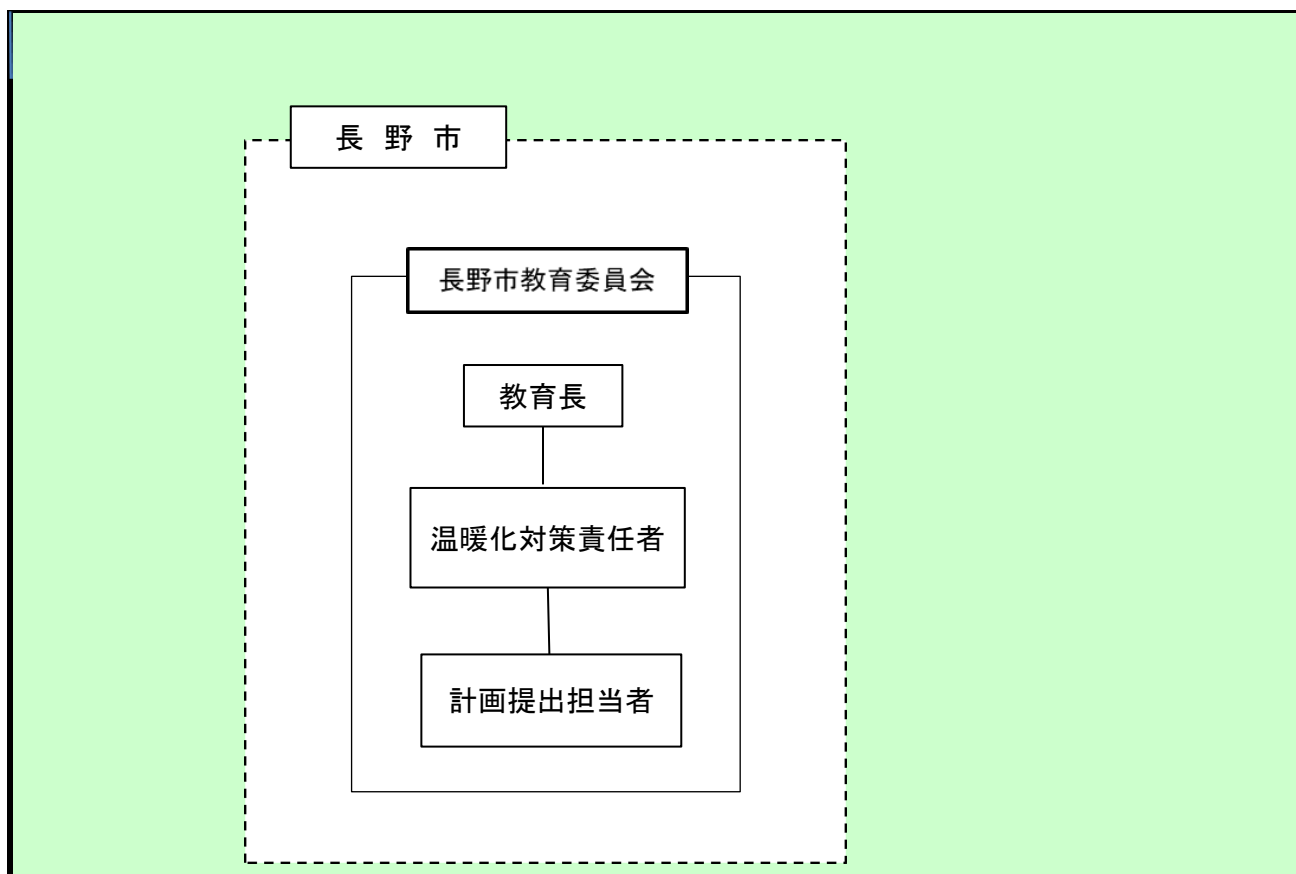
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	https://www.city.nagano.nagano.jp/n120500/contents/p000892.html
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

「長野市役所温暖化防止実行計画」を策定、長野市の事務及び事業活動から排出される温室効果ガスを抑制し、市有施設からの温室効果ガス排出量を削減するよう努めている。本実行計画に基づき、温室効果ガス排出量の削減目標の達成に向けて様々な取組を行い、地球温暖化対策の推進を図る。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

会議体等の名称：長野市役所温暖化対策プロジェクトチーム
開催頻度：省エネ法等の改定または長野市役所温暖化防止実行計画等改定等において開催が必要であると認められた時

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	12,073	t-CO ₂	延床面積	658.00	単位	千m ²
2019年度	調整後排出量	9,441	t-CO ₂	基準原単位	18.35	t-CO ₂ /	千m ²
目標年度	目標排出量	11,711	t-CO ₂	目標原単位	17.80	t-CO ₂ /	千m ²
2022年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	長野市役所地球温暖化防止実行計画の運用により令和元年度比3%の削減を目標とする。						
第一年度	排出量	13,662	t-CO ₂	延床面積	658.00	単位	千m ²
	削減率	-13.17	%	原単位	20.76	t-CO ₂ /	千m ²
2020年度	調整後排出量	10,981	t-CO ₂	原単位削減率	-13.14	%	
	削減率	9.04	%				
排出量等の増減理由	排出量の増は、学校施設等で新型コロナウイルス感染防止対策として、冷暖房使用中も換気を増やし空気の入替えの必要があったため、灯油や電気、軽油の使用量が例年よりも増加したもの また、調整後排出量は、電力使用の多くの割合を占める学校施設で排出係数の低い低炭素電力を使用しているため減となったもの						
第二年度	排出量	14,264	t-CO ₂	延床面積	655.43	単位	千m ²
	削減率	-18.15	%	原単位	21.76	t-CO ₂ /	千m ²
2021年度	調整後排出量	9,488	t-CO ₂	原単位削減率	-18.59	%	
	削減率	21.41	%				
排出量等の増減理由	学校施設等で新型コロナウイルス感染防止対策として、冷暖房使用中も換気を増やし空気の入替えの必要があり、加えて寒冬だったため換気時に通常の暖房に追加してエアコンの使用も必要になったため。						
第三年度	排出量	14,392	t-CO ₂	延床面積	647.21	単位	千m ²
	削減率	-19.21	t-CO ₂	原単位	22.24	t-CO ₂ /	千m ²
2022年度	調整後排出量	11,192	t-CO ₂	原単位削減率	-21.20	%	
	削減率	7.29	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	昨年度に引き続き、学校施設等で新型コロナウイルス感染防止対策として、冷暖房使用中も換気を増やし空気の入替えの必要があった。また6月下旬から10月にかけて、暑い日が続く、発電機を動かすための軽油の使用量が増加した。						

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	150204	適正照度の管理	2020～2022		2020～2022	
2	エネ起	150201	照明器具及びランプの適正な選択	2020～2022		2020～2022	
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kw	946	0	986	996	1226
ペレットストーブ	基	2	0	2	2	2

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	189	12,073	189	13,662	187	14,264	180	14,392
合計	189	12,073	189	13,662	187	14,264	180	14,392

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)				
合計	0	0	0	0
自動車総数	0	0	0	0
次世代車導入割合				

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	本庁勤務職員に対し公共交通機関の利用を促進している。また、通勤距離が2km未満の場合は通勤手当を支給していない。
自転車の利用促進	仕事での近距離移動には、自転車利用を促進している。
来客者の交通対策	特になし
物流の合理化	特になし

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		2011
	名称	長野市環境マネジメントシステム (NEMS)	
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	SDGS未来都市に認定されている		2021

1.5 自由記載欄

新型コロナウイルス感染症予防対策や地球温暖化による影響で、冷暖房の稼働時間が長くなり、電気使用量が増加しているが、全市立小中学校の電気を、CO2排出係数の低いごみ焼却発電事業者から購入することでCO2排出量を削減に努めている。

また、市内にあるごみ焼却施設で作られる電気が全市立小中学校で購入・利用されていることを児童や生徒をはじめ市民に意識付け、その施設を見学し、資源・エネルギーの循環等を学ぶなど、より身近に感じられるような環境教育を行うことで意識向上を図る。

学校の校舎・体育館の「長寿命化改修」を進め、照明のLED化による消費電力量の削減や窓の二重サッシ化、壁の断熱化による冷暖房効率の改善等を行っている。

学校や公民館等大幅な改修時は太陽光発電システムを導入を進めている。